

最強寒波接近 ～水道の凍結防止のすすめ～

■2026/01/21(水)～01/27(火)の間、明け方の気温がマイナス4～6℃になる見込みです。
このような低温が長く続くと、水道管や路面が凍結する恐れがありますので、水道管凍結・路面凍結などに十分注意されることをおすすめします。

* 上記以降の日の天気予報は、約1週間後にご確認ください。

三田市の天気予報は下記サイトの中ほどの「10 日間天気」でご覧になれます。

[三田市の1 時間天気 - 日本気象協会 tenki.jp](https://www.tenki.jp)

* 市などを変更するには、上記サイトの左上の「トップ→近畿地方→兵庫県→三田市→1 時間天気」の部分をクリックします。

◆三田市 HP

下記 HP に動画があります。再生時間1分21秒。

[水道管凍結にご注意ください【音声・字幕・手話】／三田市ホームページ](#)

◆兵庫県三田市の冬の明け方の最低気温

* アメダスの記録を見ると三田市の冬の明け方の最低気温は、近畿地方で最低であることが少なくありません。三田市が兵庫県のシベリアとか兵庫県のチベットと言われる理由です。

* したがって、冬は水道メーター、屋外散水栓など、露出部分は厳重な防寒対策が必要です。

★水道メーターの箱に梱包材を入れた事例

* 梱包材のエアキャップ(プチプチ)は優秀な断熱材です。



★屋外の水道に断熱材を巻き付けて嚴重に防寒対策をした事例

* 水栓の柱に断熱材を巻き付け、蛇口に厚手の冬用靴下を2重に被せてあります。

* 軒下なので、さらに頭部に小さい段ボール箱を被せています(ちょっとやり過ぎかも)。



◆筆者の経験事例

* 同じ低温でも1日だけであれば凍結しなくても、長く続くと水道や道路が凍結しやすくなります。
* かなり前の話ですが、マイナス5～6℃の日が3日連続したとき、3日目の朝にフロ場の混合栓が凍結し、拙宅のフロ場のタイルが3枚剥がれ落ちる被害が生じました。

* たまたま窓ガラスを少し開けていたことが被害を大きくしたようです。

* 高価な混合栓やタイルを交換する羽目になり、かなりの出費になりました。

次は長く低温が続いた場合にできる「自然の芸術」の例です。

◆六甲山の氷瀑

六甲山の氷瀑 ～厳冬の自然美～

* 六甲山では低温が長く続いた場合に滝が氷結し、見事な氷瀑ができます。

* 上記リンクをクリックすると、2018/02/09 に撮影した氷瀑の写真がご覧になれます。

* 2018 年 1 月末～2 月初めは非常に寒くて見事な氷瀑ができました。ここ 10 数年で最高とのことでした。

= 以上 =

富士が丘ポータルサイトの QR コード

・スマホのカメラで撮影すると、下記情報が表示されます。

最強寒波接近 ～水道の凍結防止のすすめ～

